

2019 年度 1 年生アンケート調査結果報告

1 調査概要

調査対象 調査時点で在籍していた学部 1 年生
※ただし、法学部生を除く
調査時期 2019 年 10 月 17 日～2019 年 11 月 20 日
調査方法 質問紙調査票を用いた、学生証番号記名式による授業内での集合調査法
(調査実施日、及び実施授業の種別は各学部学科に委任)
回収状況 回収率：73.1% 対象者数：5,451 人 有効回答数：3,985 件

2 調査結果

2.1 大学及び入学学部・学科に対する満足度

図 2.1.1～図 2.1.3 は、「現時点で、法政大学および入学学部・学科に対してどの程度満足していますか。」(“満足”～“不満”の 5 件法)と尋ねた質問の回答結果である。

まず、図 2.1.1 は 2019 年度の結果である。法政大学満足度の肯定的回答(“満足”+“やや満足”の回答の割合。以下同様)は 75.0%であり、入学学部・学科のそれは 71.8%である。

なお、調査時期や方法が異なるためあくまで参考ではあるが、2018 年度新入生アンケート(2018 年 6～7 月調査、無記名式)における大学満足度の肯定的回答は 70.6%であり、入学学部に対する満足度のそれは 67.5%であった。今回はこれらの結果に比べ、大学満足度はプラス 4.2%ポイント、入学学部あるいは学科に対する満足度はプラス 4.3%ポイントであった。

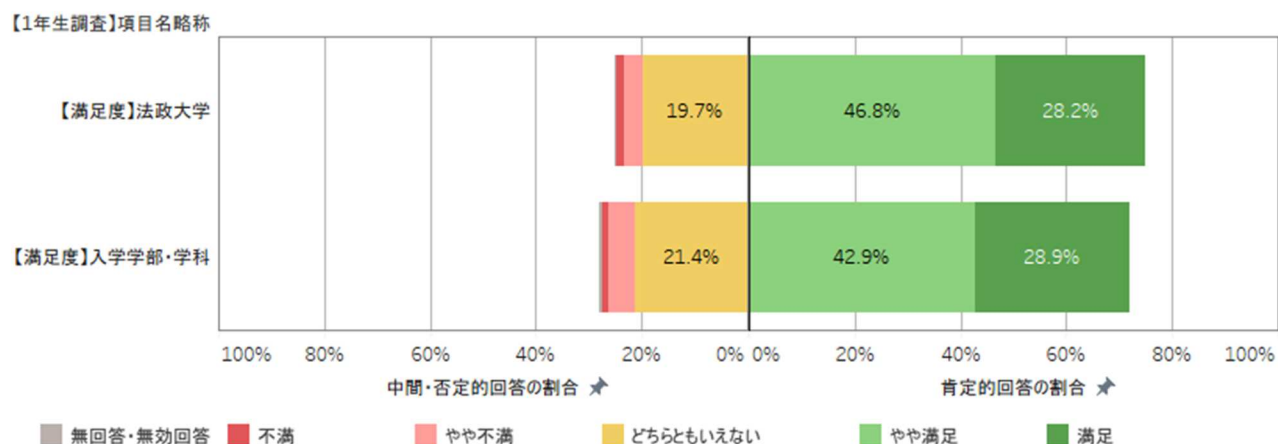


図 2.1.1 大学及び入学学部・学科に対する満足度 (2019 年度)

〈参考資料〉

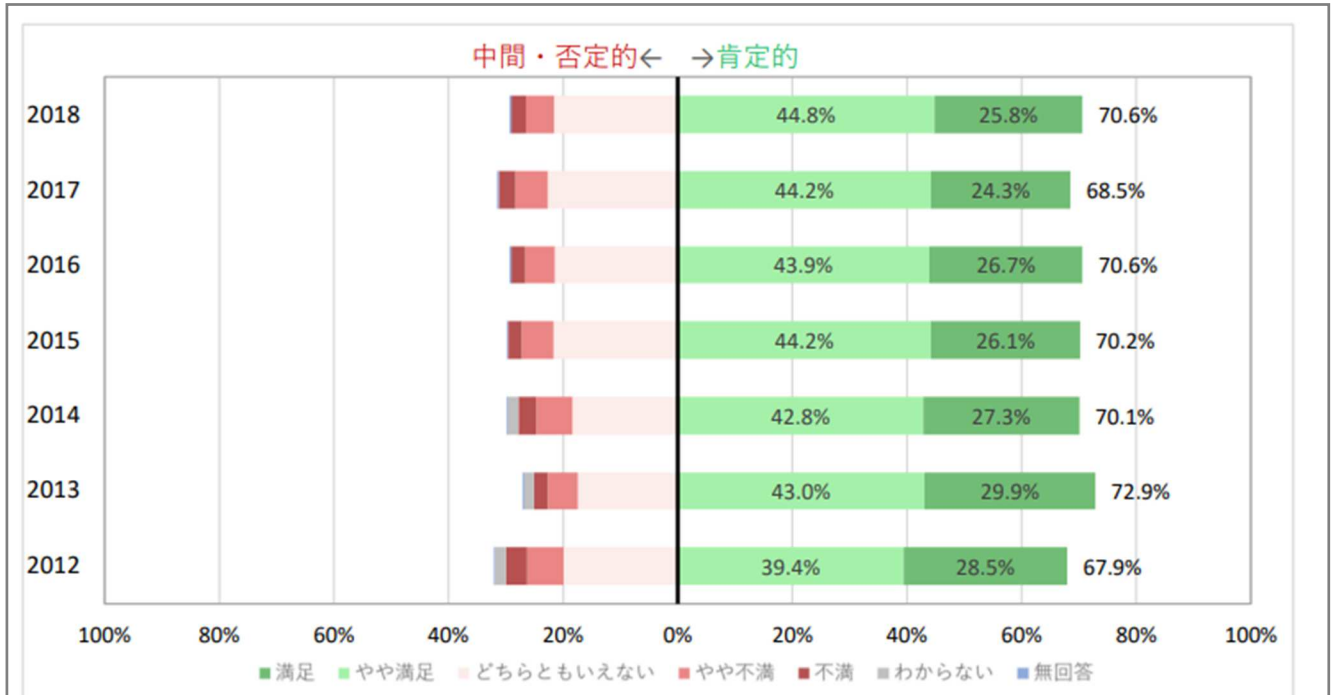


図 2.1.2 新入生アンケート（2018 年度まで毎年 6～7 月に実施）における法政大学満足度（経年推移）

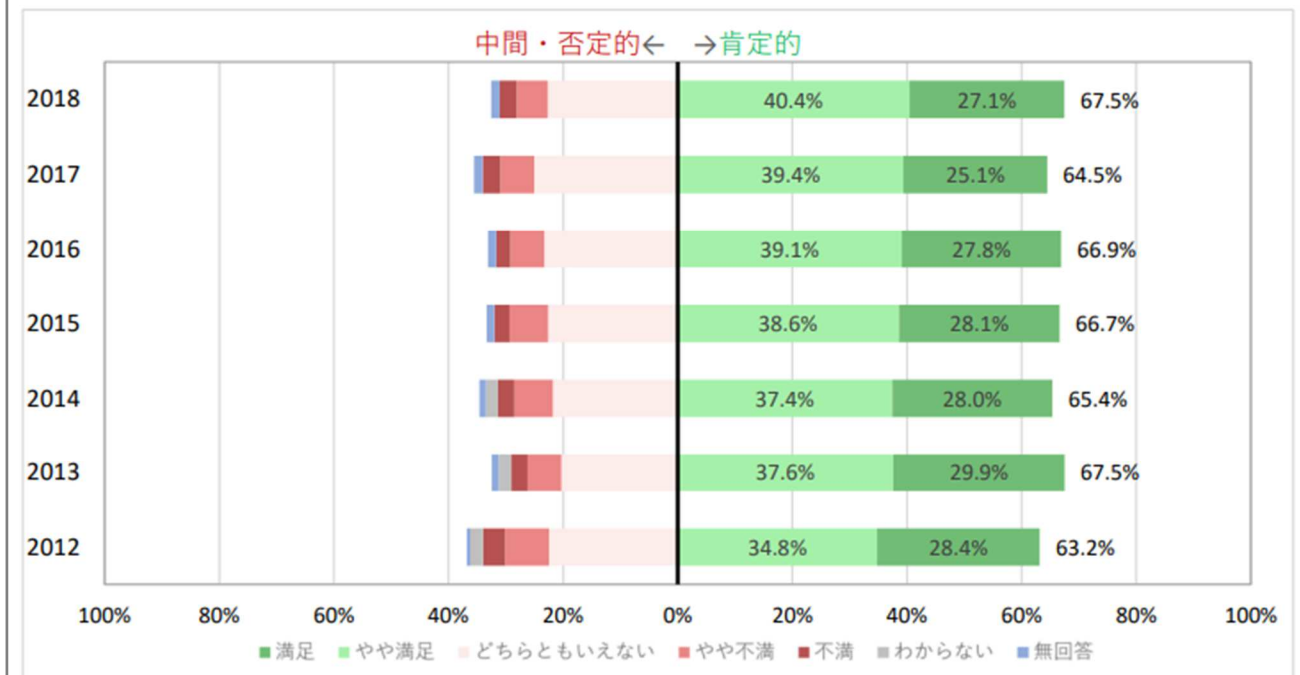


図 2.1.3 新入生アンケート（2018 年度まで毎年 6～7 月に実施）における入学学部満足度（経年推移）

2.2 大学生活の実感

図 2.2 は、「現時点で、法政大学（および入学学部）についてどのように感じていますか。」（“そう思う”～“そう思わない”の5件法）と尋ねた質問の回答結果である。

項目名は、肯定的回答（“そう思う”＋“いくらかそう思う”と回答した者の割合。以下同様）が多い順に並べている。最も肯定的回答が多かったのは「図書館などの学習環境が充実している」（73.8%）であり、「授業に関心がもてる」（65.4%）、「教授や講師に魅力的な人がいる」（63.7%）、「キャンパスがきれいである」（63.0%）、「クラブやサークル活動が充実している」（58.5%）、「理念や校風に魅力がある」（50.8%）、「就職につよい」（44.9%）と続いた。また、「授業の理解が難しい」（39.9%）は肯定的回答¹が約4割であった。

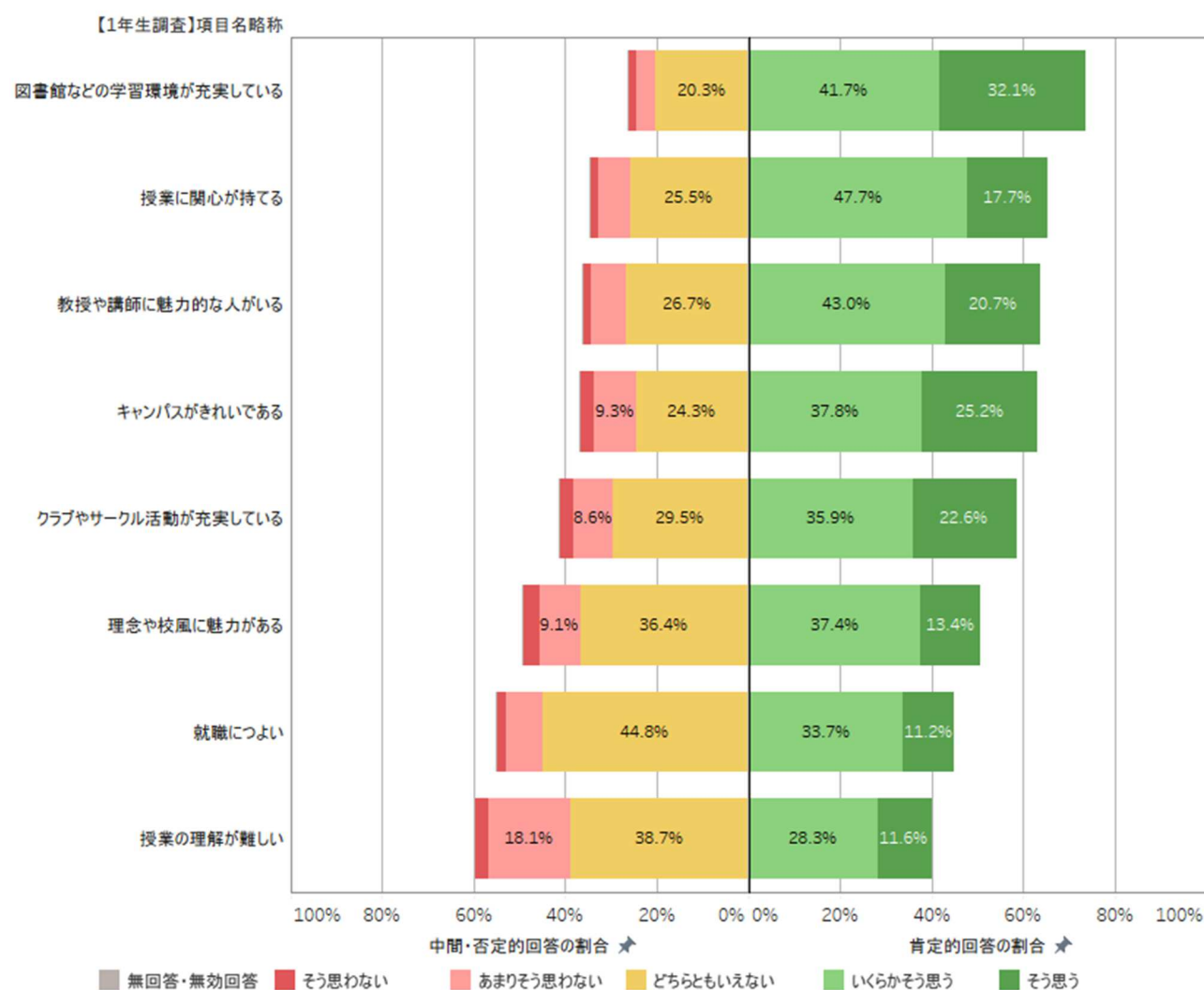


図 2.2 大学生活の実感（2019 年度 降順）

¹ この場合、授業の理解が難しいと実感している学生の割合である。他の項目も含めた集計の都合上、「肯定的回答」と本稿では表現した。

2.3 大学における成長感

図 2.3 は、「これまでの大学での授業や活動を通して、以下の知識や能力、態度がどの程度変化したと思いますか。」（“かなり向上した”～“ほとんど向上していない”の4件法）と尋ねた質問の回答結果である。当調査では、入学後約半年間の大学における経験を通じた成長度合いを意味する。

項目名は、肯定的回答（“かなり向上した”＋“ある程度向上した”）と回答した者の割合。以下同様）が多い順に並べている。最も肯定的回答が多いのは「専門分野の知識」（76.3%）であり、「幅広い教養」（71.5%）、「コミュニケーション能力」（68.3%）、「チャレンジ精神」（62.6%）、「課題発見能力」（60.3%）、「その他の外国語能力」（59.5%）、「プレゼンテーション能力」（56.0%）が5割以上で続いた。一方、「英語に関する能力」（43.7%）、「リーダーシップ能力」（37.8%）の肯定的回答は5割未満であった。

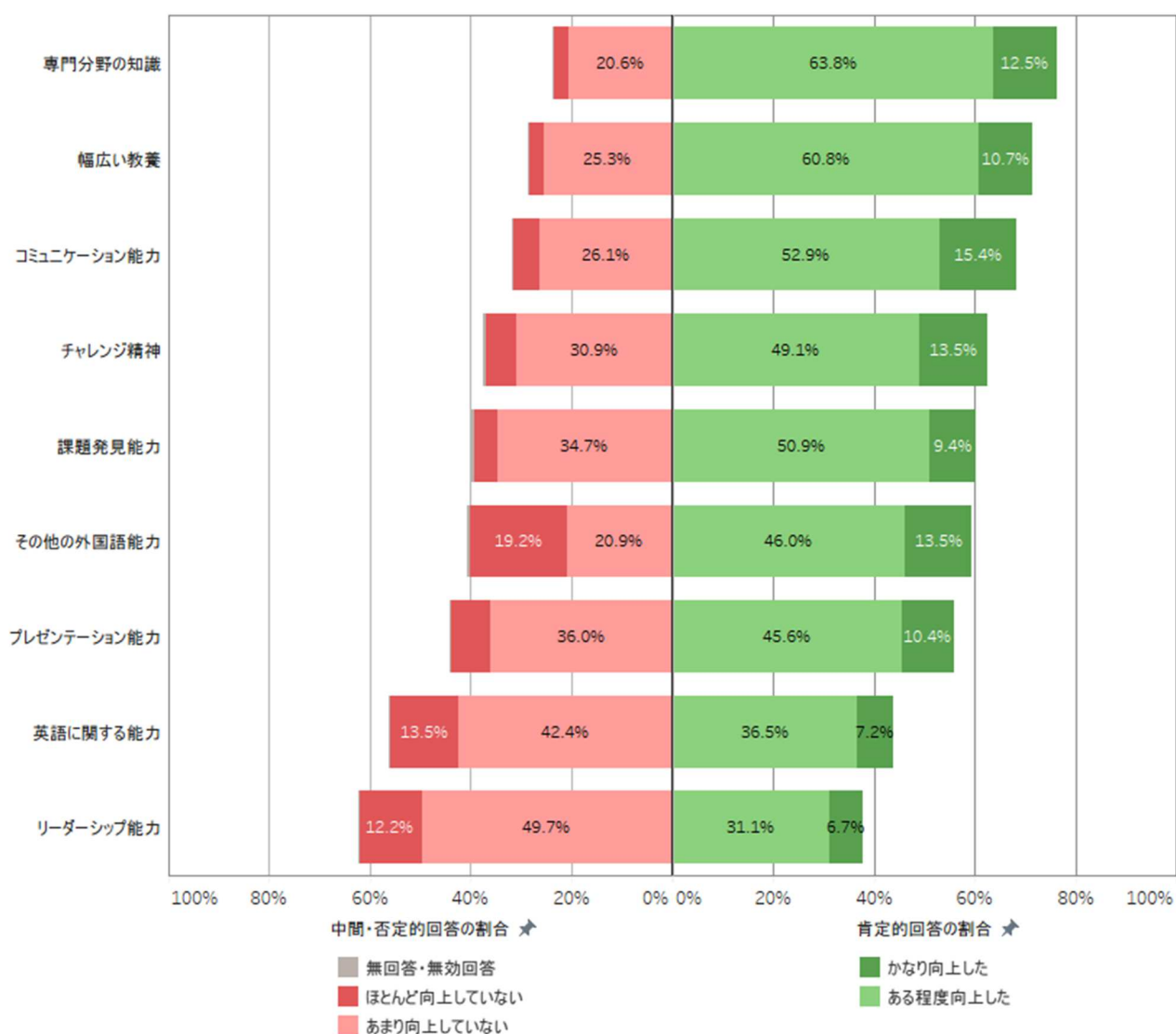


図 2.3 大学における成長感（2019 年度 降順）

2.4 サービス・施設設備満足度

図 2.4.1～図 2.4.2 は、「大学のサービスや施設、設備に対してどの程度満足していますか。」（“満足”～“不満”の5段階尺度及び“利用したことがない”を含む6つの選択肢から1つを選択）と尋ねた質問の回答結果である。

まず、図 2.4.1 は、“利用したことがない”と回答した者を含めた全学の結果である。項目名は、肯定的回答（“満足”＋“やや満足”）と回答した者の割合。以下同様）が多い順に並べている。最も肯定的回答が多いのは「図書館」（72.4%）であり、「建物・教室」（62.1%）、「コンピュータ」（61.8%）、「学生ホール・サークル施設・広場等」（60.8%）、「学部窓口」（56.1%）、「食堂」（55.7%）、「学生センター」（50.6%）、「学習環境支援」（40.7%）、「交通の便」（39.7%）「国際交流支援」（32.2%）と続いた。ただし、「学生センター」、「学習環境支援」、「国際交流支援」などは、“利用したことがない”学生が多い。

一方、図 2.4.2 は、“利用したことがない”と回答した者を除いた全学の結果である。項目名は、肯定的回答の降順である。最も肯定的回答が多いのは、上記と同様、「図書館」（75.9%）であるが、そのほかは「コンピュータ」（67.6%）、「学部窓口」（63.1%）、「建物・教室」（62.5%）、「学生ホール・サークル施設・広場等」（62.0%）、「学生センター」（60.9%）、「食堂」（56.3%）、「学習環境支援」（52.4%）、「国際交流支援」（46.5%）、「交通の便」（40.2%）と続いた。

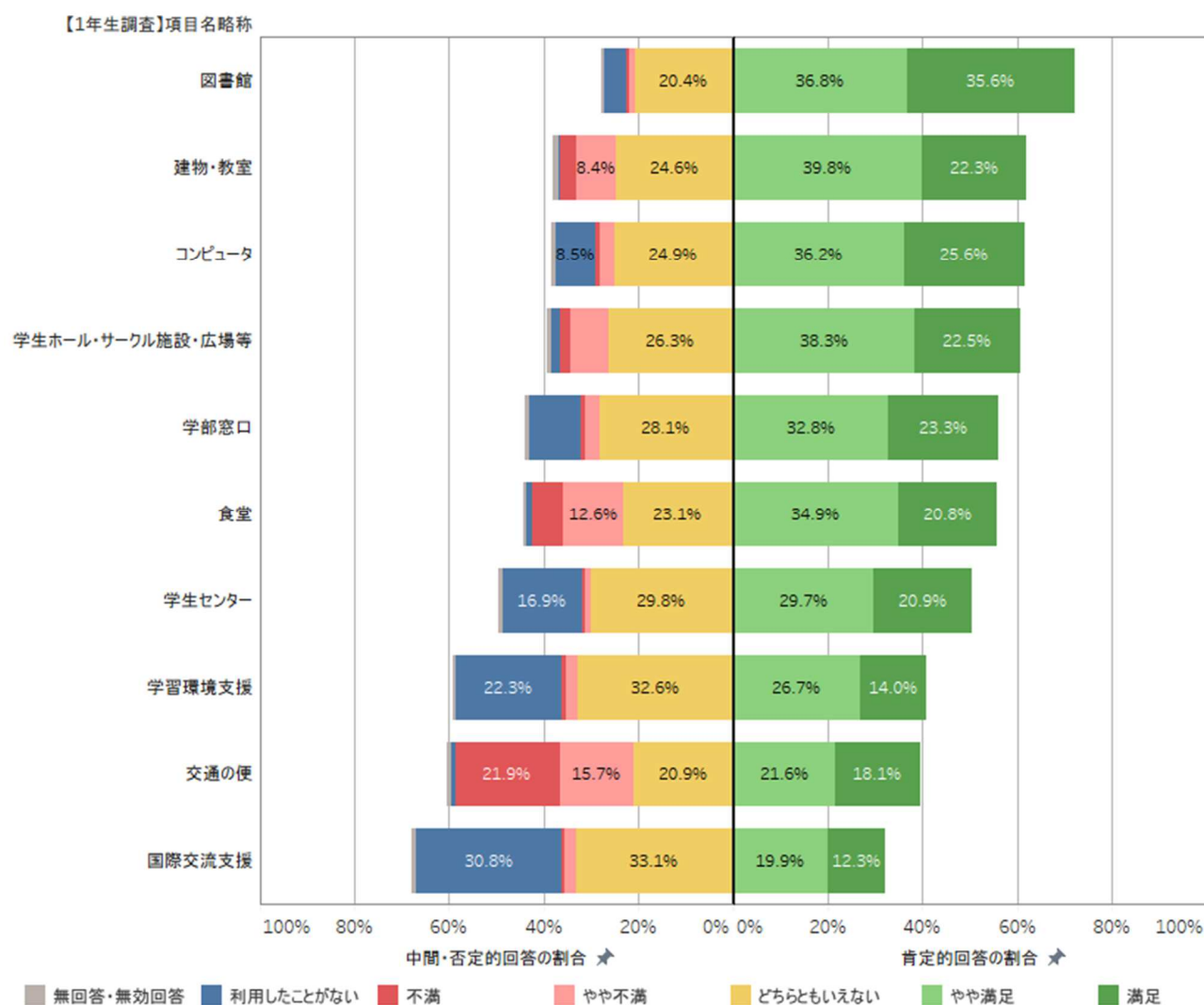


図 2.4.1 サービス・施設設備満足度（2019 年度 降順）

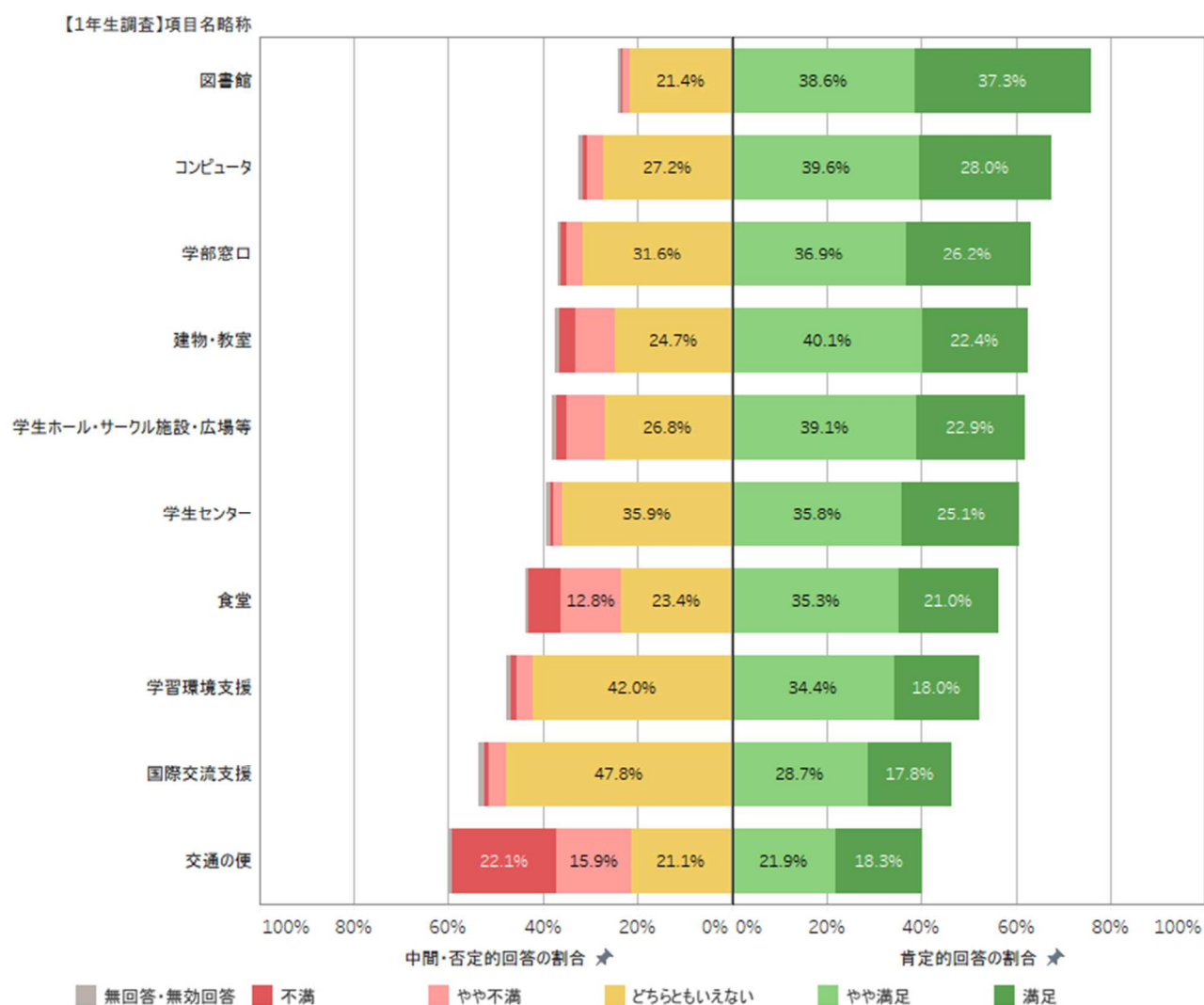


図 2.4.2 サービス・施設設備満足度（2019 年度 降順） ※「利用したことがない」を除外

2.5 法政大学のイメージ

図 2.5 は、「法政大学は社会からどのように評価されていると思いますか。あなたのイメージに近いものを選んで、該当する番号を○で囲んでください」（“そう思う”～“そう思わない”の5件法）と尋ねた質問の回答結果である。

項目名は、肯定的回答（“そう思う”＋“いづろかそう思う”と回答した者の割合。以下同様）が多い順に並べている。最も肯定的回答が多かったのは「社会的に高く評価されている」（64.3%）であり、「卒業生は社会的に活躍している」（64.2%）、「教育研究水準は相対的に高い」（58.3%）、「国際交流は活発である」（58.1%）、「教育研究を通じて社会貢献」（50.1%）、「環境への取り組みを通じて社会貢献」（46.5%）と続いた。

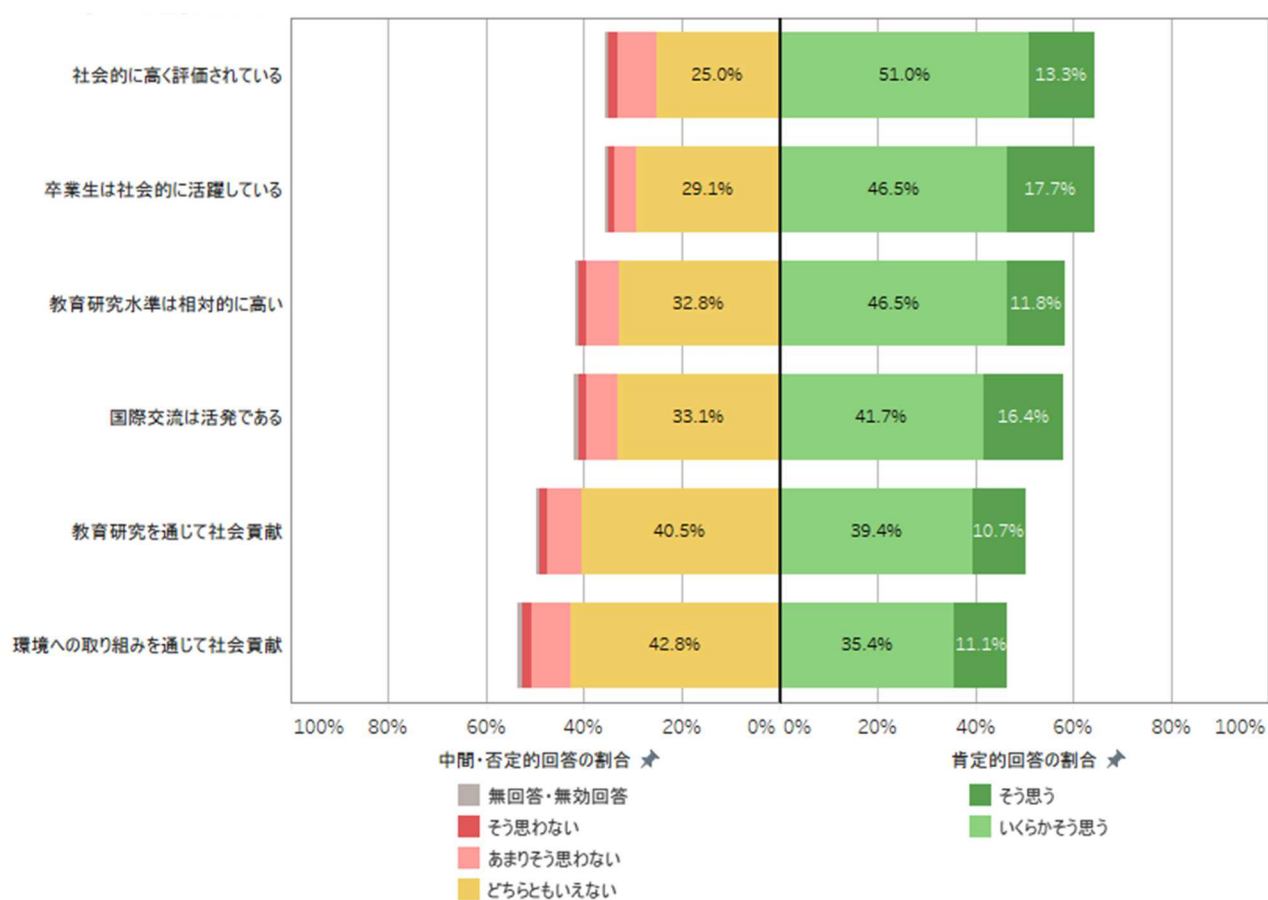


図 2.5 法政大学のイメージ（2019 年度 降順）

2.6 法政大学推奨度

図 2.6 は、「もし、あなたの身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、法政大学を勧めたいと思いますか」（“そう思う”～“そう思わない”の5件法）と尋ねた質問の回答結果である。

2019 年度 1 年生の肯定的回答（“そう思う”＋“いづらかそう思う”と回答した者の割合。）は 62.0%であった。

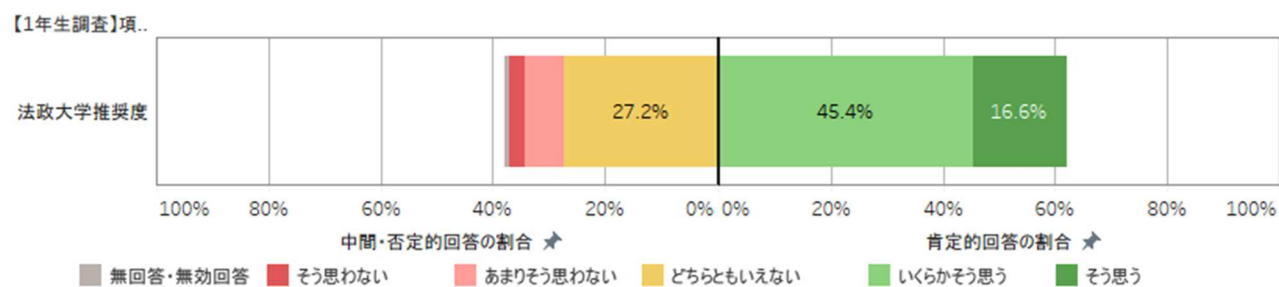


図 2.6 法政大学推奨度（2019 年度）